

2012年4月

発行：日本共産党粕江市議団

連絡先：粕江市役所内控室 3430-1177

日本共産党粕江市議団の活動を紹介します。

防災センター建設 学校・保育園改修

安心安全なまちづくり前進



矢野ゆたか市長

矢野市長提案の新年度予算が成立

3月26日、市議会本会議で、矢野市長提案の新年度一般会計予算案が、一部修正のうえ可決成立しました。

自民・明政、公明、民主、生活・社民など野党が多数で可決した修正案は、エコルマホールの照明用電気ケーブルの修繕費を全額削るもので、



防災センターの完成予想図

東京一安全な都市ー 粕江をめざして

安心安全のまちづくりでは「東京一安全な都市ー粕江」をめざして市役所の隣に防災センターを建設します。工事費総額は市庁舎の耐震化と合わせて約26億円で3か年で完成させます。

また「防災行政無線が聞こえない」という声にこたえて、

防災行政無線の内容 電話で再確認できる

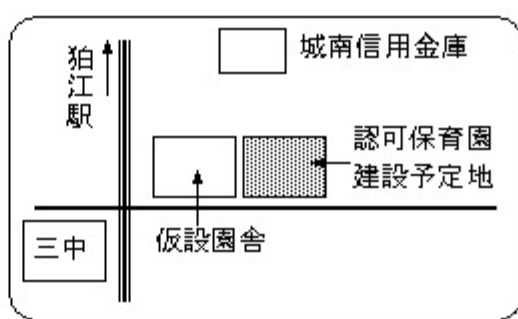
また「防災行政無線が聞こえない」という声にこたえて、

「首都直下型、4年以内70%」という報道もありました。一刻の猶予もありません。防災センター建設、学校・保育園の改修の早期対応に、大いに期待します。

岩戸南・樋口治郎さん

粕江駅南に保育園新設

定員110名、待機児ゼロへ大きく前進



子育てでは、110名定員の認可保育園を粕江駅南に新設します（図参照）。来年4月オープン予定です。また駒井保育園の改修に合わせ、16名の定員増をはかり、駄倉保育園の

また和泉児童館のファミリースポーツセンターを拠点に病後児保育がスタートします。病後回復期のお子さんの家庭を訪問し保育します。六小と和泉小のフリースペースが三季休業中も実施されます。



むいから民家園の桜まつり（4月7日）

むいから民家園が開園10周年

むいから民家園（元和泉）で4月7日、桜まつりが開かれ1900人余が来場し春の一日を楽しみました。入園者数は開園以来25万人を超えています。

桜まつりのあと開かれた開園10周年を祝うつどいは、矢野市長もあいさつ。

安心安全基本条例

災害対策や防犯対策、交通安全対策など市民生活全体にかかわる総合的な安心安全基本条例の検討をすすめます。

指定された電話番号に電話すると同じ内容が聞けるシステムを導入します。障がい者や高齢者など災害時に自力で避難できない方々への支援体制を整備するため、モデル地域をきめて町会・自治会などと協力して訓練を行います。

学校耐震化100% 保育園4年で完了へ

また学校や保育園の耐震改修を促進させます。学校は三中・四中の校舎の耐震化工事が行われ、耐震化が完了します。保育園は、駒井保育園が新しく建て替えられ、駄倉保育園の耐震化と増築の設計が行われます。保育園は4年間で耐震化を完了させます。（四面に続く）